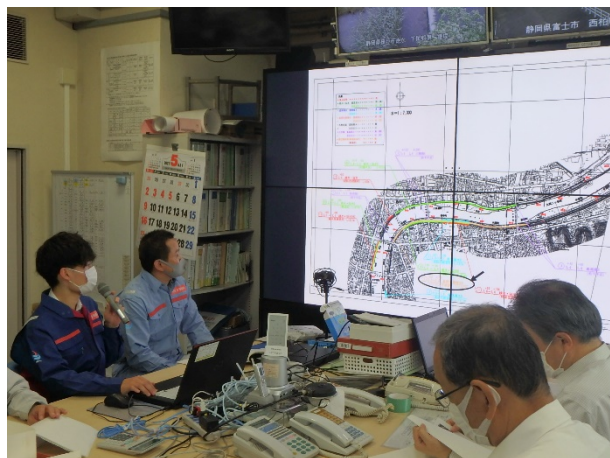


堤防決壊シミュレーションを実施

河川管理レポート(R3.6.16)
沼津河川国道事務所

近年、河川整備が進み、堤防決壊という事態の頻度が少なくなっており、堤防決壊時の対応を経験した職員が少なくなっていることから、全国の河川系事務所にて平成19年度より堤防決壊シミュレーションを実施しています。今年度は、狩野川のある地点の堤防漏水による決壊を想定したシミュレーションより、復旧方法や資材の搬入方法、情報発信の方法等を討議しました。



このシミュレーションを通じて、堤防決壊時の職員の対応力の向上を図りました。